

令和元年 未来へつなぐあかりの祭典

第1回国包夢あかり(紙袋に灯す蠟燭のあかりによる祭典)のご案内

日本全体が少子高齢化の人口減少時代に入り、地域で担ってきた助け合いなどによる地域の安全安心に問題が生じています。

当国包地域においても、高齢化、人口減少のスピードが速く、今後の町内会運営や地域の防災、防犯などに問題が生じてきています。

行政においては、人口が減少しているところは、行政施策に苦言を呈する力も弱いため、行政主体で施策を進めることが可能となるなど、人口減少地域の住民にとっては問題が多くなっています。

人口減少問題は、行政に頼ってもどうにもならない問題でもあり、地域の防災、防犯などは地域コミュニティを強化することにより、地域が担っていかなければならない問題でもあります。

このようなことから、地域コミュニティ(つながり)を深めることができる、場所の1つとしてキャンドルの灯りを利用した祭典を企画いたしました。

13日の盆踊りの夜ですので、地域の皆さん大勢の御観覧をお願いいたします。

また、皆様のお声をいただき次年度以降の開催を検討したいと思いますのでよろしく申し上げます。なお、雨天等悪天候の場合は、11月に延期致します。

場所 加古川市上荘町国包8番地 国包公会堂隣 夢広場

日時 令和元年8月13日 18時30分点火予定 「約1,000個のあかりを夢広場に灯す」



あかり 50 個による試験点灯の様子

主催 : 国包けやきの会
共催 : 国包町内会